

八幡市に於けるトーデー中止事情報告

同志會に依つて行はるべき大正十三年度のトーデー
示威運動は官機壓迫のもとに中止するのやと云きに
五月九日
りき。
倒つた者も有り、

早朝より先き四月二十八日の労働代表鈴木文にの一行は同
友記念館に於て大演説會を肉催せんとす。や労働者の
気勢大に揚り労働街とも云ふべき同市は鼎の沸くか如き
盛況を呈したるなり八幡警察署よりは一萬一を慮かりて同
志會や北九州博覧會工組の幹部を招致して演説を促
げたるなり其の結果として両者暗黙の間に五日の労働
代表たる鈴木文は留置別の大演説會を肉催せんと同時に
トーデーの示威運動並に演説會を為さざらんことを決定